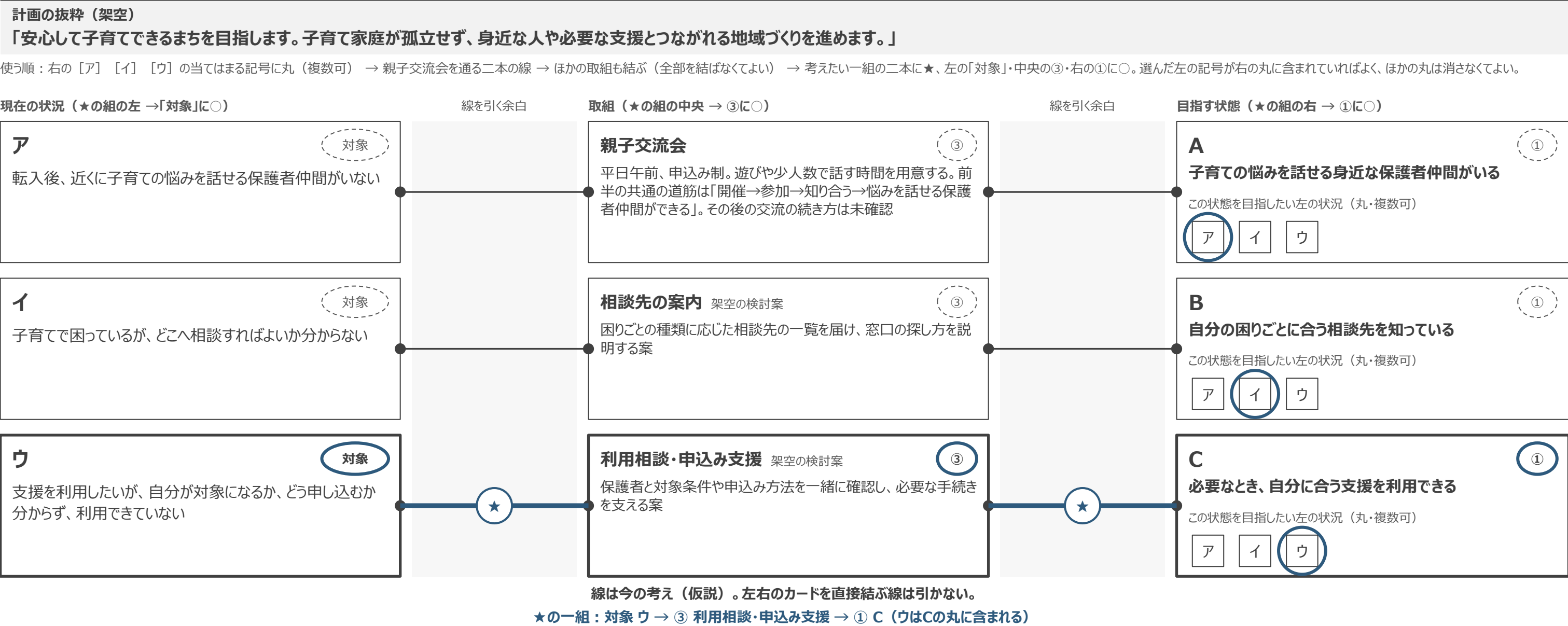




★の一組について書く（カードの文の書き写しは不要）

ワーク4

② その変化が計画に必要な理由

右の状態が、計画のどの言葉へどう近づくか

「必要な支援とつながれる」へ近づくため

ワーク4

④ この取組で、できるようになってほしいこと

職員がすることではなく、保護者ができるようになってほしいこと

対象条件と申込み方法が分かり、必要な申込みを進められる

ワーク4

⑤ この取組だけでは難しい人・場面

相談に来られない保護者

ワーク5

ペアの後：工夫や別の方法で、確認すること

別の相談方法があるか担当者に聞く

ワーク6

⑥ どうやって確かめられそうか

誰に何を聞く／何の記録を見る

利用相談・申込み支援の対象で支援を必要とする保護者に、必要な支援を利用できたか

尋ねる案

まだ相談につながっていない人の把握方法は未確認

ワーク6

⑦ 指標一つ

⑥で確かめたいことを、人数・割合などで

支援を必要とした対象者のうち、必要な支援を利用できたと答えた人の割合

職場の一步

ここは事例の答えではなく、各自の仕事で書きます

自分の仕事で確認すること

職場の一步は、記入例を置いていません。ご自身の仕事で書きます。

聞く相手または見る情報